

# 慈恩

5月15日 長野原町貝瀬地区薬師堂供養祭（内献）

## 誰一人取り残さない

謹んで残暑お見舞い申し上げます。新型コロナウイルスの猛威が長期化し変異株の拡散が心配される中、檀信徒皆様におかれましては益々ご健勝にてご活躍のことと拝察申し上げます。

さて、皆様はSDGs（エスディージーズ）をご存知でしょうか？

最近メディアや様々な場面で取り上げられていますが、SDGsはサステナブル・デベロップメント・ゴールズの略です。日本語では「持続可能な開発目標」と訳され、地球や私達の生活を未来につなげる為の国際的な指標となります。

“誰一人取り残さない”という理念のもと“最も遠くに取り残されている人々にこそ第一に手が届く”をモットーとして、貧困、飢餓、様々な不平等・環境破壊などの是正をめざしています。SDGsは“世界はつながっている”というまなざしであらゆる資源を世界のみんなのものにとらえます。私がコップ一杯の水を無駄にしなければそれがめぐりめぐって水が足りない国の人々に届くと考える、つまり一人一人の意識と日々の行いを変えることが大切です。

仏教では、世の中の存在や出来事は、全てつながりによって生じていると考えます。これは“縁起”といわれ、お釈迦様のおさとり根本となる真理です。

現在、世界中が共有するSDGsの世界はつながっているという視点は、仏教が遙か昔から大切に、伝えてきた理なのです。

令和三年もお盆を迎え、秋へと季節が移りゆく中、多様な人々の安寧を願い、自らの行いを省みながら、日々を歩むこと、それが今に生きる菩薩の願いと営みとしてSDGsの実践につながるのではないのでしょうか。

まだまだ残暑厳しき折、皆様の福寿無量を祈念申し上げます。

雲林寺住職 轟 省吾



## 護持会だより

五月二十八日、総代会が行われました。さらには、七月一日、第八回通常総会が出席二十五名、委任状十名、合計三十九名で行われ、護持会役員が左記の通り選任され、それぞれ就任いたしました事を報告させていただきます。

### 護持会役員（総代）

- 護持会長 櫻井芳樹
- 副会長 長谷川誠 黒岩元
- 書記 山口次夫 佐藤良平
- 会計 宮崎 宗 永井芳司
- 監事 萩原 仁 櫻井輝久
- 相談役 田村 守



5月28日 総代会の様子



櫻井芳樹様

七月より田村守前会長の後を受け、雲林寺護持会長を拝命いたしました櫻井芳樹と申します。雲林寺が我々の将来の安住処となり、子孫にとっても心の落ち着く場所であり続けることを祈念し、方丈様はじめ皆様方のご協力を仰ぎながら、雲林寺の護持に努める所存であります。引き続き雲林寺ならびに護持会へのご支援をお願い致します。まして新任の挨拶とさせていただきます。

### 新世話人紹介 鳴村久夫様（大津地区）

新たに大津（二軒屋）地区を担当することになりましたので、宜しくお願い致します。

## 令和2年度 雲林寺護持会決算報告

（単位：円）

（収入）	
繰越金	1,370,909
護持会費	1,334,500
護持会費（町外）	460,000
雑収入 利息	15
合計	3,165,424
（支出）	
宗務費	615,160
慶弔費	132,932
梅花流助成金	100,000
事務費	3,660
積立金	1,000,000
永代供養墓開眼祝金	100,000
合計	1,951,752
3,165,424円－1,951,752円	
= 1,213,672円（次年度繰越金）	
積立金:4,000,000円	



# 令和三年前期 主な催しのご報告



① 昨年大晦日、午後十一時四十五分より除夜の鐘を撞きました。来山頂いた方全員に鐘を撞いて頂き、千支のお守りをお配りいたしました。今年も是非皆様お出かけください。② 一月二日、新年祈祷会は内献にて行いました。新しい年が全檀信徒皆様にとって、幸多い年となりますようご祈禱いたしました。

③ 一月二十八日は川原湯（上湯原）の不動堂の初不動でした。不動明王を本尊とし、江戸時代中期に建てられました。厄難除災、商売繁盛、諸願成就のご利益があり、多くの観光客が立ち寄っております。

④ 二月三日節分祈祷会を厳修しました。本年は新型コロナウイルス感染症防止のため、規模を縮小し祈祷法要のみ執行いたしました。八十五名の祈祷者様と全檀信徒様の無病息災（病気にかかる事無く、常に健康である事）除災招福（災いを除き、福を招く）を願い、ご祈祷させて頂きました。

⑤ 四月三日、大般若会を内献で修行致しました。「大般若会」は、その法要の中で『大般若経』六百巻を全て読みますが、膨大な巻数であるため、略して読む方法（転読）が採られます。写真は転読をしている様子です。併せて今年も新型コロナウイルス終息祈願を行いました。

⑥ 四月八日はお釈迦様の誕生を祝う灌仏会（花まつり）でした。梅花講の皆様と釈尊花祭第一番御詠歌（歡喜）をお唱えしました。

⑦ 四月十七日、長野原地区第二・三常会の奥山伴僧坊・薬師堂供養祭でした。第二・第三常会地区すべての皆様の無病息災、心身安寧、諸縁吉祥であることを祈念して参りました。

⑧ 七月一日、令和三年度第八回通常総会が浅間酒造観光センターにて開催されました。

⑨ 八月五日、天明三年浅間山噴火物故者供養がございました。今年の上毛新聞の取材が入りました。

（表紙の写真）五月十五日、長野原町貝瀬地区薬師堂供養祭でしたが内献にてお焼香させて頂きました。第六常会貝瀬地区すべての皆様の無病息災、心身安寧、諸縁吉祥であることを祈念して参りました。

# 雲林寺永代供養墓



サツキに囲まれた永代供養墓



雲林寺永代供養墓は合葬納骨と個別骨壺納骨がごさいます。

五月二十日、雲林寺永代供養墓の周りにサツキを植栽しました。鮮やかな緑が供養墓を引き立てております。

左の写真はお釈迦様が涅槃に入られた聖地クシナガラ（インド北部）に建てられた聖お堂で、世界中から仏教徒が参拝に訪れます。この涅槃堂の様に、やわらかい屋根が特徴的なドーム型は見る人の心が和らぎます。雲林寺永代供養もこのクシナガラをイメージし、建立しました。

永代供養墓とは、お墓参りできない方やお墓参りをして下さる人がいない方でも、寺院が供養と管理をさせて頂くお墓です。ご希望される方は、是非ご連絡下さい。納骨堂の見学や「規約」をお渡しします。



聖地クシナガラ



クシナガラの涅槃堂に横たわる6メートルを超える涅槃像。

# 感謝録

節分会  
壺萬圓

長谷川誠様 櫻井輝久様  
佐藤良平様 野口明成様

鐘楼堂修復  
本堂屋根整備

豊田建築株式会社  
豊田 清様

境内整備

(六月、八月の二回)  
唐澤明雄様 萩原宗仁様  
佐藤良平様 岩木夏雄様  
割田伸男様 橋詰俊英様  
橋詰隆夫様

ありがとうございました



## 第十二回雲林寺親睦ゴルフコンペ

開催日 十月十日  
(日) 場所 草津CC

本年もゴルフを楽しんでいる檀信徒皆様の親睦を深めて頂きたく、開催致します。過去参加者にはお葉書きで通知致します。新規の方も是非ご参加ください。ご連絡頂ければ詳細をご案内致します。



# 家系図作成のすすめ

家系図と聞くとどんなイメージがありますでしょうか？

「うちは、歴史あるような、徳川家や豊臣家ではないので、そんな大げさなもの、必要ない」という意見の方もいらっしゃると思います。しかし、どんな人間も、ご先祖様があっての私たちの存在のことを忘れてはいけません。

家族と家族がつながる結婚という機会に家系図を作成して挙式のウェルカムボードに利用されたり、自分のためにできる楽しい「終活」としての家系図作りをされている方も多々あります。

「人は二度死ぬ」

放送作家の永六輔さんが遺したこの言葉をご存知でしょうか？

「一度目の死は体が動かなくなり、肉体が終わりを迎えた時」

「二度目の死は全ての人に忘れ去られて、その方を知っている人がいなくなった時」そういった意味だそうですね。

数えきれない人が生まれて、亡くなっていくのですが、ほとんどの方が忘れ去られているのが現実です。しかし家系図を見る度に故人を思い出すことが出来ます。どんな人だったかを子供や孫に話せば、さらに故人のことを思い出す機会が増え、その方は家族の中で永遠に生き続けます。

人間だれしも、自分の存在意義が分からなくなることがあります。「自分は何でこんな思いをしなければいけないんだろう」と思うこともあるでしょう。

人間だれしも、自分の存在意義が分からなくなることがあります。

「自分は何でこんな思いをしなければいけないんだろう」と思うこともあるでしょう。

家系図を作ることで、自分が生まれる前にたくさんのご先祖様がいて、自分が長い歴史の中の大切なピースであることに気付くことが出来ます。たくさんのご先祖様が必死に生きていたからこそ、今の自分が生まれている。そんな自分の「存在」や「役割」を知ることが出来るので、「これからのままの自分でもいいのだ！」という自己肯定感も生まれてきます。自分自身を好きになることは、生きていく上でとても重要な事です。

是非お時間のある時、作成されてみてはいかがでしょうか？

**先祖を知れば未来が見える**  
家系図に秘められた謎に迫る

**自分でつくれる200年家系図**  
自分だけの家系図を簡単に作成できる

**わたしの家系図物語**  
渡辺宗貴

戸籍を取り寄せて5代前まで、郷土史やお寺の記録で、江戸時代の先祖まで、苗字を調べて平安時代まで！



